



# さだボイス



作者：娘 5月号

(鈴木さだはるだより No.12)

## ごあいさつ

日頃は「鈴木さだはる」に対し、ご支援ならびにご協力を賜り感謝申し上げます。

新緑の美しい季節となりました。とはいっても、今年は2月以降、まるで夏を思わせるような日もあり、体調の管理に苦慮している方も見えるのではないかと思います。皆さま、ご自愛ください。

新年度が始まり、1か月が過ぎました。今年度、刈谷市においても様々なイベントや事業が推進されています。「市ホームページ」、「あいかり」「公式LINE」などで刈谷市情報をご確認ください。

### 【議会情報】

## 4月臨時会情報（会期：4月12日のみ）

議案番号	議案名	結果
議案第32号	刈谷市税条例の一部改正について	原案可決 (反対あり)
議案第33号	刈谷市都市計画税条例の一部改正について	原案可決 (反対あり)
議案第34号	工事請負契約の締結について (ウイングアリーナ刈谷メインアリーナ他天井改修工事)	原案可決

※議案書等資料については、  
刈谷市ホームページ > 刈谷市議会 > 本会議のお知らせ > 議案等一覧表 からご確認ください。

### 令和6年度刈谷市事業の紹介

## 「第2次刈谷市多文化共生推進計画」ご存じですか？

「第2次刈谷市多文化共生推進計画」とは、外国人市民の動向、国の新たな施策等を踏まえ、次の「**目指すまちの姿**」の実現に向けて、さらに刈谷市の多文化共生施策を総合的に推進するために策定されました。

### 一ツ木町にある「ワールデン」にて（4/21）



**国籍にかかわらず すべての人が 尊重され、  
交流や協働が ひろがるまち 刈谷**

#### 基本理念

すべての人が尊重され、生活に必要なサービスや支援が公平に提供されること

様々な主体の特性がいかされ、相互交流と協働の取組が行われていること

### 3月議会、市民文教委員会での質疑

問：特に重点的に推進する取組は・・・

答：モデル地区からの多文化交流プロジェクトとして、一ツ木町で実施している、ワールド・スマイル・ガーデン、通称ワールデンのように、多くの人が集まり交流できる活動を、小垣江町のほか新たな地域への展開も検討している。外国人を雇用する企業との連携を図るために、ネットワークづくりを進めていく。

## ミサガパークがリニューアルオープンしました。

※4月7日（日）には、オープニングイベントを開催。



当日は、マルシェも開催され  
多くの方で“にぎわい”ました

**PFI事業（民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法）として、バーベキュー場（予約要）、ベーカリーカフェ、ドックラン、インクルーシブ遊具（\*1）などがあり、年中を通して楽しめると思います。一度、お出かけしてみてください。**

\*1 インクルーシブとは「仲間外れにしない」「みんな一緒に」といった意味で、年齢・性別・障害の有無などに関係なく、一緒になって遊ぶことができる遊具。

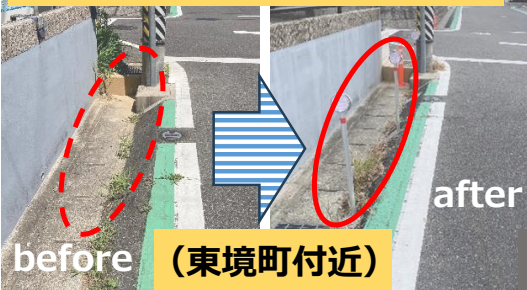
## 災害時、指定避難所の市内県立高校へ段ボール製防災備品保管を実現



昨年の防災訓練時に、指定避難所である県立高校（愛知県管轄）には、間仕切り、段ボールベットなどの防災備品が保管されてなく、近くの市民館保管倉庫などから運搬している、との声から、仲間である細井県議と連携し、**順次備品保管**をして頂くことになりました。今後も、お気軽にお声掛けください。

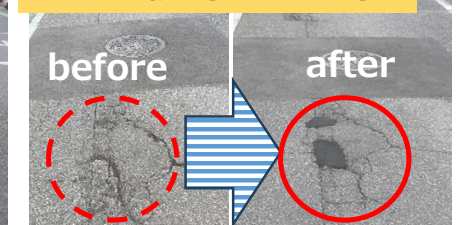


### 段さ認識反射板設置



（東境町付近）

### 凹み補修（司町付近）



市役所の方々にご対応いただきました。

### 路面・排水溝補修



（天王町付近）

### 【5月の予定】

- 7日 細井G定例会
- 8日 自動車総連研修会
- 11日 三河西地協メーデー
- 17日 組織内議員連絡会
- 24日 地域政策推進フォーラム
- 29日 刈谷市総合式典

### 【5月の暦】

- 1日 八十八夜
- 3日 憲法記念日
- 4日 みどりの日
- 5日 こどもの日
- 立夏
- 12日 母の日
- 20日 小満（しょうまん）

### 【あとがき】

新型コロナウイルス感染症の感染症法に基づく位置づけが、令和5年5月8日から5類感染症に移行され、約1年が経過します。感染者数の発表は無くなり、今では、徐々にコロナ禍以前の生活に近づきつつあり、今年のゴールデンウィークは、多くの方が海外など、旅行に出かけている状況です。しかし、未だに感染者情報はあります。また、今年の夏も全国的に猛暑が予想されています。今年新たに、「熱中症特別警戒アラート」の運用が始まります。熱中症対策をしながら、各個人での感染対策も、必要ですね。